



ONSEN・ガストロノミーウォーキング IN 阿蘇内牧温泉 イベント実施報告

2017年5月20日(土)に初のイベント、ONSEN・ガストロノミーウォーキングIN阿蘇内牧温泉を実施致しました。参加者は約360名と、とても多くの皆様にイベントを楽しんで頂きました。スタートは9時、10時、10時半、11時と4回に分けて出発。出発式では、佐藤阿蘇市長より皆さんへ応援歌・エールを送って頂きました。素敵な市長です。また、熊本出身のミスキャンパスも参加し、彩を添えました。



佐藤阿蘇市長の激励



見送りする佐藤阿蘇市長と熊本出身ミスキャンパス



出発式の様子



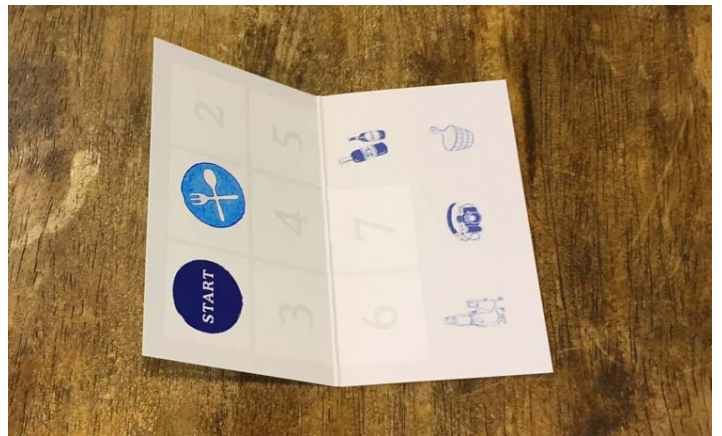
阿蘇のゆるキャラ「あか牛くん」「火の子ちゃん」

阿蘇の雄大な山々をバックに皆さんも楽しそうに聞いて頂きました。
コースマップを確認し、いざ出発！矢印や幟、リボンを印に進みます。



【ガストロノミーポイント①】『はな阿蘇美』 メニュー～阿蘇の新鮮野菜のサラダwith特製ドレッシング～

ドレッシングは内牧温泉『旅館親和苑』料理長が腕を振るったキウイと玉ねぎを使った特製品。アスパラガスはまさに今が旬。ガストロノミーポイントではスタンプカードにスタンプを押してチェックします。



【ガストロノミーポイント②】『福の神地蔵尊』

メニュー～阿蘇人サイダー・ASOMILK・飲むヨーグルト～

はな阿蘇美から少し行ったところに「お参りすると宝くじがあたる」と有名な縁起の良いお地蔵様がいる福の神地蔵尊へ。気温も高まってきた中でのサイダーで喉を潤し、濃厚MILKとヨーグルトで、活力アップ！地元の人とのふれあいも楽しいひと時です。



【ガストロノミーポイント③】『やまぼうし』

メニュー～田楽～

田園風景を楽しみながら歩いていくと、見えてきたのは、古民家宿、阿蘇乃やまぼうし。ここでは、どこか懐かしいふるさとの味、田楽が振る舞われました。地元のおじさん、おばさんが囲炉裏で焼いてくれた田楽を、古民家やまぼうしの中で食べるもよし、外の木陰で食べるもよし。それぞれのペースでそれぞれ思い思いのスタイルでめぐるのがガストロノミーウォーキングの醍醐味です。



【ガストロノミーポイント④】『西湯裏水辺公園』

メニュー～阿蘇大王炭火焼・お酒～

田楽でお腹を満たし、さらに進みます。

ガストロノミーポイント④では、阿蘇の地鶏、阿蘇大王の炭火焼き。ポイントに近づくと、早速おいしそうな匂いがしてきます。炭火焼きされた阿蘇大王をシンプルに塩でいただきます。柔らかくお肉で本当においしい地鶏でした。また、地酒「蘇望」と「泰斗」をいただきます。お肉に合いますね！



【ガストロノミーポイント⑤】『花原川水辺公園』

メニュー～高菜めし・だご汁～

お酒も入って、ほろ酔い気分で次のポイントへ。ここでは、高菜めしとだご汁をいただきました。高菜めしは食べやすいように、おにぎりに。だご汁は、小麦粉でできた団子を入れた郷土料理です。熊本弁で、団子を「だご」と呼ぶそうです。川のせせらぎに心癒されながら、阿蘇ならではの味を堪能します。



【ガストロノミーポイント⑥】『芝生広場』

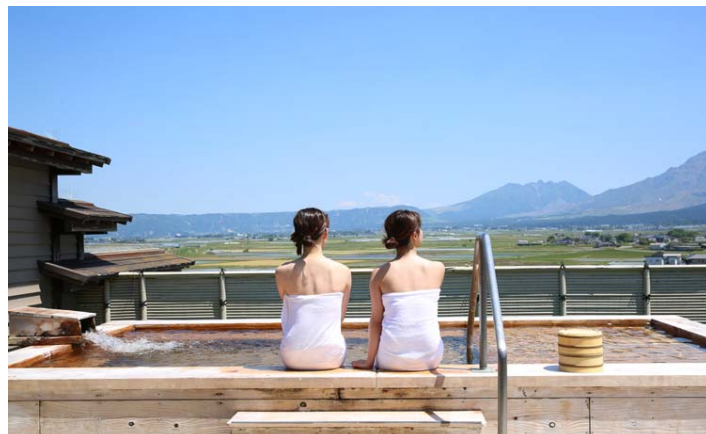
メニュー～あか牛・饅頭～

8kmのウォーキングもいよいよフィナーレです。スタート地点に戻ってきました。最後のガストロノミーは、メインディッシュ、あか牛のローストビーフです。見てください、この丸焼きを！ジューシーなあか牛をおいしくいただきました。



無事に8kmコースを踏破！お酒も入ってテンション高めです！

かいた汗は、阿蘇下田温泉でさっぱり流しました。お風呂からの眺めも絶景ですね。景色・食・温泉と3拍子そろい、大満足のイベントとなりました。



めぐる

国立公園・阿蘇の雄大な風景を眺めながら、阿蘇内牧温泉界隈をめぐるウォーキング。水を湛えた水田に写る空や山並みが美しいですね。当日は天気にも恵まれ、約360名の参加者が、それぞれのペースで約8kmのウォーキングを楽しみました。



たべる

阿蘇自慢の「あか牛」を、豪快にまるごと炭火焼き。地元シェフが切り分けて参加者に振る舞われました。

その他、阿蘇の新鮮野菜サラダ、田楽、地鶏の炭火焼き、郷土料理、地酒やASOMILK、阿蘇サイダーなど、阿蘇の贅沢な食のオンパレードに参加者一同、舌鼓を打ちました



つかる

参加者には、阿蘇内牧温泉で使える温泉チケットが配布されました。

ウォーキングでかいた汗は、阿蘇自慢の内牧温泉でながしましょう。疲れも癒され、雄大な阿蘇の自然に自然と溶けていきました。

